

au CMシリーズ“意識高すぎ！高杉くん”「高杉くん」&“三太郎”「鬼ちゃん」が初コラボ！

神木隆之介さんと菅田将暉さんの仲良しコンビが、楽屋トーク “二人のコンビ”も“新しいiPhoneとauの快適な通信”も「最高の組み合わせだ！！」

au 新TVCM「高杉くんと鬼ちゃんの楽屋メイク中」篇
2026年9月18日(金)から順次OA開始

インタビューでは、お互いの心がつながっていると感じた出来事や
楽屋でしか見られないお互いの一面などで大盛り上がり！

KDDI、沖縄セルラーは、『iPhone 18 Pro・auはつながる体感No.1』の新TVCM「高杉くんと鬼ちゃんの楽屋メイク中」篇を、2026年9月18日(金)から全国で放映開始します。

本TVCMでは、auのCMシリーズ“意識高すぎ！高杉くん”にて「高杉くん」役で出演する神木隆之介さんと、“三太郎”で「鬼ちゃん」役として出演する菅田将暉さんが、本人役として登場。プライベートでも仲良しな神木さんと菅田さんが、楽屋で新しいiPhoneとauの快適な通信でエンタメを存分に楽しむ姿をイメトレするストーリーを通して、新しい『iPhone 18 Pro』とつながる体感 No.1のauの組み合わせが最高であることを訴求します。



【TVCMストーリー】

楽屋でメイク中、神木さんが菅田さんに「ねえ、あれ見た？」と話しかけると、菅田さんは「新しいやつ…？」と反応。神木さんが「そう、iPhone 18 Pro！」と答え、二人の会話が始まります。菅田さんは「バッテリーが飛躍的に進化したんでしょ？」とその魅力に期待を膨らませ、神木さんも「イメトレしよう」とノリノリで応じます。

神木さんが「高杉くん」の眼鏡をかけると場面は一転し、二人の想像の世界へ。「高杉くん」「鬼ちゃん」姿になった二人が、新しいiPhoneでエンタメを存分に堪能する様子をダイナミックに描きます。まるで宙に浮いているかのような演出の中、思い思いにiPhoneを楽しみ、「おおー！」「うわあー！」「すげー！」と大興奮。

想像の世界から楽屋へ戻った二人は、興奮冷めやらぬ様子でiPhoneを手に「auの快適な通信で…」「エンタメを思う存分…」と語り合い、「最高の組み合わせだ！！」と声をそろえて盛り上がります。最後は「あとでお店に…」「これも気になるし…」と言葉を交わし、肩を組んで笑い合う二人の後ろ姿で締めくくられます。

新TVCMはau公式YouTubeチャンネルにてご覧いただけます。

(YouTube公式チャンネル) <http://www.youtube.com/user/aubyKDDIofficial>

(YouTube) <https://youtu.be/S5UaUYjeFzw>

※2026年9月18日(金)0:00公開予定

【メイキング見どころ】

撮影の合間も終始楽しそうに会話を交わす神木さんと菅田さん。冒頭では、神木さんが見せた気合十分の声量に、菅田さんが「声出てるな～」と圧倒されながらも、「もう1カットでいこうよ、これでいけるよね」と笑いながらコメント。お互いの演技に対する信頼感がうかがえる一幕となりました。

宙に浮くシーンは、動く椅子に座り、全身に風を受けながら撮影に臨んだお二人。撮影したばかりの映像を確認すると、「すげえ…宇宙じゃん」と思わず声を漏らします。その後も、CMの世界観やお互いの表情について細やかに意見を交わしながら、和やかな雰囲気での撮影が進みました。

「すげー！」と現実世界に戻るシーンでは、実際に上から下へと動く装置に乗っての撮影が行われました。「上昇～」と軽やかな様子を見せる神木さんとは対照的に、遊園地のフリーフォールが苦手だという菅田さんは「ふざける余裕がなくなってきた。集中してるから」と真剣な表情でコメント。そんなお二人の様子に、現場では笑いが起こりました。

最後まで現場を和ませる神木さんと、そんな神木さんを楽しそうに見守る菅田さん。お二人だからこそその息の合ったやりとりに、ぜひご注目ください。

【インタビュー見どころ】

撮影後に行われた神木さん・菅田さんのインタビューでは、それぞれ異なるシリーズのCMに「高杉くん」「鬼ちゃん」として出演していることにちなんだ質問のほか、お互いの心がつながっていると感じた出来事、楽屋でしか見られないお互いの一面など、盛りだくさんの内容となっております。共演を重ねてきたお二人だからこそその関係性が垣間見えるインタビューをぜひご覧ください。

■インタビュー

0:00～

Q.本日の撮影の感想を教えてください。久々の共演だったかと思いますが、いかがでしたか？

神木さん:久しぶりの共演は、どうでしたか？鬼ちゃん！

菅田さん:すごいな(笑)。僕らの個人的な共演は久々だけど、まさかこのauという場所で、この高杉くんと会うとは思ってなかったですよ。

神木さん:めちゃくちゃうれしいですよ。

菅田さん:こんなメタなCMあるんだなって思いましたね。

神木さん:確かにね。僕は鬼ちゃんのことをテレビでしか見れてなくて、共演できると本当に思ってたので、めちゃくちゃ今日は楽しかったです。

菅田さん:ずっと不思議だったね、面白かった。撮影の内容もさ、ちょっと体浮いてる感じとか、ストーンと落ちるとか、ああいうのは楽しかったですね。

神木さん:楽しかったですね。普段共演させてもらう時に役同士では味わえない感覚だったよね。

菅田さん:そうだね、面白かったしやっぱり常に(神木さんが)おふざけになられてるんで。

神木さん:ええ。

菅田さん:僕はもう飽きずにずっと楽しかったですね。

神木さん:ありがとうございます。

1:22～

Q.お互いの役の姿を見た印象はいかがでしたか？

神木さん:やっぱり地毛かなって思っちゃうよね、とんでもないクオリティーだから。

菅田さん:すごいよね、洋服とかもそうだけでもう10年近く使ってるんだよね。

神木さん:もう、相棒じゃん。

菅田さん:相棒なのかな。

神木さん:すごい。本物だって思いましたよね、純粋に。うれしかったです。

菅田さん:僕も久々すぎて本物だって思ったからね。

神木さん:あ、久々すぎて(笑)。

菅田さん:高杉くんに対してはなんだろう。一見さ、こう、なんていうの現実世界のフリをしてる非現実キャラじゃないですか。

神木さん:そうですね。

菅田さん:神木隆之介のキレをね、間近に堪能できるのは高杉くんなんで、その辺は楽しかったかなー。

神木さん:いえいえとんでもないです。

2:20～

Q.普段は、高杉くん、鬼ちゃんと違うシリーズのCMに出演しているお二人ですが、今回の企画を聞いた時の感想を教えてください。

神木さん:早くこの日が来ないかなって思ってた。

菅田さん:楽しみだった。やっていいんだこれっていうね。

神木さん:確かにね。

菅田さん:そういうなんかワクワク感がありましたね。

神木さん:しかもね、お互い本人自身が鬼ちゃん・高杉になるっていうさっき言ってたようなメタ的な要素も入っているっていうのがすごく斬新でした。今まで世界観を貫いてきたシリーズの中のキャラクター同士を実はこの人がやってましたっていうことを、いったん聞くとそうだよなって言われるかもしれないけど、シリーズを貫いてきた観点から見るとすごく大きなことだと思う。それを二人でできるなんてとんでもない。

菅田さん:世界を壊しに行ってるからね。

神木さん:その世界を二人で壊しに行く日を楽しみに生きてきました。

菅田さん:よかったです。

神木さん:鬼ちゃんは？

菅田さん:同じ感じです。はい。

神木さん:いやいや、え、同じ感じ？

菅田さん:リアルな感想で言うと…。

神木さん:リアルでお願いします。

菅田さん:鬼ちゃんは結構ハイトーンというかハイテンションハイトーンヤンキーなわけですよ。高杉くんの声量とかキレとか動きとかとの相性は良さそうだなっていうのは面白かったですね。

神木さん:確かに、確かに。

4:10～

Q.つながる体感No.1のauにちなみまして、お二人の心がつながっていると感じた出来事を教えてください。

神木さん:常につながってますからね、われわれは。

菅田さん:そうかなあ。

神木さん:そうですよ。手に取るように。

菅田さん:手に取るようにね。

神木さん:今お互いどこにいるかすらも分かるぐらい強くつながっていますから。特にお芝居部分で、今回の撮影もそうですし、過去共演させていただいた作品でもそうですけど、比較的自由に演技をさせてもらえる環境が多かったんですね。こういう表情をしてくださいこういう動きをしてくださいっていう指示がなく、とりあえず自由にやってみてくださいっていう環境が多かったんですよ。その中で菅田はこれをやりたいのかなっていうのが、逆もしかりで、神木が何か仕掛けてきそうな顔してるんじゃないけど、そういうところがリハ、テスト、本番と重ねていくごとにすごく分かった瞬間がいくつもあったなって思います。

菅田さん:そうね。あれすごかったなと思った。ふわっとなってたシーンで、あの時風もすごいからお互いの声もあんまり聞こえないんだけど「ははははは」っていう語尾と笑いの尻がパチって合ったんだよね。あれちょっと気持ち悪かったね。

神木さん:すごいよ。

菅田さん:風で見えてないし聞こえてないけど、なんかあるんだろうね、リズムがね。

神木さん:これちなみにもう宣言しておきますと、われわれのつながりはもしかしたら、「つながる体感No.1」というキャッチコピーのauさんより強いかもしれないですよ。

菅田さん:(auさんの)ネットワークのつながりの話ね。

神木さん:auのユーザー様とauさんがつながる、これが「つながる体感No.1」。それよりも、うちのつながる体感の方が強い自信はあります。

菅田さん:auのつながり力への批判ですか？

神木さん:いえいえ、違います。

菅田さん:違います？

神木さん:違います。申し訳ないけど、auさんのネットワークのつながりくらい、われわれも強固なつながりですよってことです。

6:48～

Q. 楽屋で雑談を繰り広げる内容のCMでしたが、「今度会ったらこれだけは報告しよう」と思っていた最近の出来事を教えてください。

菅田さん: 昔マクベスっていうねシェイクスピアのあれをもじったグループというか、コントを二人でやってた時に。

神木さん: ドラマでね。

菅田さん: 古着屋の店長さんがあのドラマをすごい見てて、シェイクスピアが大好きだからシェイクスピア関連の古着が出てきた時にこれを菅田くんたちに渡そうってしてくれてたんだよね。それで連絡くれて3人とかのグループLINEに送ってくれたら、(神木さんが)欲しいってなって。今日だったら取りに行けるかもみたいな瞬間があって、(神木さんが)向かってくれてたんだけど、僕が全然携帯を見てなくて。

神木さん: そうですね、一向に(返事が)返ってこなかった。場所が分からず。

菅田さん: でもそのさかのぼること2時間前ぐらいに、僕のところに、もうお客さんに売れちゃった、ごめん、みたいな連絡がきて。

神木さん: はい、そうなんです。

菅田さん: あれはごめんだっただけで、またいっぱい仕入れとくねって言ってたよ。

神木さん: ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

菅田さん: 言えてよかったです。

神木さん: ありがとうございます。私はですね、初めて会った時から僕は体重が増えました。

菅田さん: え? 太ったってこと?

神木さん: はい。そうなんです。

菅田さん: 分かんないよ、全然変わんないよ。

神木さん: 初めて会った時は、52キロとか。

菅田さん: 軽っ! 52キロ? 成人男性?

神木さん: ただいま57キロです。

菅田さん: いやいや変わんないし、全然僕より軽いし。

神木さん: ちなみに1個前の作品をやらせていただいた時は僕は61キロでした。

菅田さん: え、じゃあ今の方が痩せてるじゃん。

神木さん: 痩せました。そこから落として、頑張って57キロに戻ったというか。

菅田さん: ちょっと落としたの?

神木さん: 次の役があったので、1カ月で61キロからちょっと落としました。

菅田さん: そういうダイエット的なこともなさるんですね。

神木さん: 初めてやりましたよ。

菅田さん: あんまりイメージないですよ。

神木さん: 食べても増えなかったのに。

菅田さん: そうだね。結構不思議なボディーされてますね。

神木さん: 皆さん、僕学生服着てますけど、33歳で。30代突入してからなかなか体重が減らなくなりまして。

菅田さん: そういうのありますか!?

神木さん: ありますよ。

菅田さん: 代謝がやっぱ落ちてきました?

神木さん: 落ちてきましたよ。なので頑張って一カ月でめっちゃくちゃ落としましたね。7キロぐらい。

菅田さん: すごいね、それは。

神木さん: (そこから)57キロに戻りましたっていう報告です。

菅田さん: そもそも61キロだったことは僕は知らないんですけど、ありがとうございます。

9:52~

Q. 共演回数の多いお二人だからこそ知っている、楽屋でしか見られないお互いの一面を教えてください。

菅田さん: 何でしょうね。本当にサービス精神の塊だし、常にプレーヤーというかね。今日一日の撮影で神木隆之介の動画が何本携帯に入ったんだろう。

神木さん: 撮っていただきました。

菅田さん: そんな役者なかなかないですもんね。僕を撮れっていう目をされるんですよ。ちょっと迷惑です。

神木さん: 四角い目で。

菅田さん: 四角い目でね(笑)。確かに人類史上初の四角い目の男ですもんね(笑)。伝わらないからそれ、僕しか分からないから。

神木さん: 菅田将暉はですね、今まで見ていてずっとおもしろいことを探して生きてる人間だなってすごく思いましたね。

菅田さん: いやそれは神木隆之介だけだな。

神木さん: いやいやいや。もちろん、おもしろいこといっぱいあると思うんですけど、もっともっと。

菅田さん: 広い意味でのね。

神木さん: もっとおもしろいことないかな、この世の中に、出来事についてというのがすごく貪欲な方だになっていうのはすごく思うんですよ。だから一見世間ではしっかりしてて、コメントだってちゃんとされてるじゃないですか。

菅田さん: そうなんです、賢いキャラみたいな役のオファーとかもらうんだけど。

神木さん: 言葉遣いも単語のチョイスもすてきじゃないですか。だからやっぱり世間からはすごい頭が良くてちゃんとしてる人だ菅田将暉は、となると思いますけども。

菅田さん: 批判ですか？

神木さん: いや、ちゃんとしてるんですけど、もっと砕けたおもしろいことをずっと求めている貪欲な方だった。もっともっとおもしろいことが自分に振りかかってほしいし、振りかかっている人を見てたいっていう、もっとすごい楽しいことや砕けたことが大好きなんだなっていう印象でした。そんな一面があるのではないのでしょうか。なので次の舞台あいさつとかではふざけてみてください。

菅田さん: はい。分かりました(笑)。

12:22~

Q. 9月にはシルバーウィークがあり、お出かけシーズンとなりますが、快適な通信のauとともにいきたい、理想のお出かけ先を教えてください。

神木さん: 僕なんかは神社仏閣巡りとか、好きなので。

菅田さん: 好きですね。

神木さん: 神社仏閣といたらやっぱり日本各地いっぱいあるわけですよ。

菅田さん: すごい数あるもんね。

神木さん: そうなんですよね。

菅田さん: 面白い国だよ。

神木さん: 神社仏閣を目標に、周りにはどんなお店があってどんな公園があるのかとか。どんな名所があるのか、どんな名物があるのかとか。どんな街なのかっていうのを幅広く、そこから広げてその街を見れると思うんですよ。僕はそれがすごく楽しくて、今後旅していきたいなって。いろんなところに行きたいなと思いますけど。そのためにはやっぱりそこに向かうまでにいろいろね、通信。

菅田さん: つなげようとしてたよね、確実にね。

神木さん: auの通信とともにね。快適な通信ですよ、それは絶対必須ですよ。

菅田さん: 僕は北海道で寿司が食べたいです。

神木さん: おー。回転寿司がめっちゃくちゃおいしいんでね。

菅田さん: まあ海鮮全般ね、食べたいです。

神木さん: ちなみに北海道もいろんなところがあるじゃないですか、特に注目しているのはどこなんですか？

菅田さん: 北の方とかも行ったことないですね。知床とかもつと上の方とかはあんまり行ったことないですね。釧路出身の友人がいるんで、たまに鮭の「時しらず」とか釧路の魚介を送っていただくんですけど、本当においしいので、本格的に寒くなる前に行けたら最高です。魚介食べたいですね。

神木さん: 快適な通信は絶対必須ですからね。

菅田さん: 必須ですからね当然ね。

■auネットワーク「つながる体感No.1」について

KDDI、沖縄セルラーは、グローバル分析会社Opensignal社（以下Opensignal）が2026年4月23日に発表した、日本市場の「モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート」（以下 レポート）（注1）において、全18部門のうち11部門で1位を獲得し、国内MNOでは最多受賞となりました。これにより、過去3回（2024年10月、2025年4月、2025年10月）の同レポートに続き、4連覇（4期連続で最多受賞）を達成しました。

また、KDDIはより快適な5G通信がご利用いただける5G SA（注2）のエリアについて、2026年3月末までに90%超のカバー率を達成しました。また、Sub6の2周波数（3.7GHz帯／4.0GHz帯）に対応した無線装置DB-MMU（Dual Band Massive MIMO Unit）のさらなる展開を行うなど、引き続き品質向上とエリア拡大を進めています。

今後も日々の通信品質改善を重ね、au/UQ mobile/povo（powered by the KDDI network）のマルチブランドで、お客さまにNo.1の通信品質を提供していきます。

<ご参考>

KDDIは、お客さまの日常をつなぐため、鉄道路線や商業地域など生活動線のエリア整備を積極的に行っています。また、お客さまの非日常をつなぐため、光回線を敷設しづらい山間部や野外イベントでは、車載型・可搬型基地局やStarlinkを活用した通信対策を実施しています。混雑するイベントなどでより快適に5G通信を利用できる「au 5G Fast Lane」（注3）も提供しています。さらに、日本全土にauエリアを拡張するべく、衛星とスマートフォンの直接通信サービス「au Starlink Direct」（注4）を提供しています。これにより、「日常がつながる」「非日常がつながる」「空が見えればどこでもつながる」体験を提供します。

詳細はサービスページ（<https://www.au.com/brand/tsunagu/>）をご覧ください。

注1）2026年4月23日Opensignal 発表「モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート」

（<https://insights.opensignal.com/reports/2026/04/japan/mobile-network-experience>）

注2）5G SAは、コア設備や基地局なども含めて5G専用の技術と設備で構成した5Gサービスです。5G SAは4G LTEの混雑状況によらず常に高速の5G通信をご利用いただけます。詳細はホームページをご確認ください。

（<https://www.au.com/mobile/service/5gsa>）

注3）「au 5G Fast Lane」について

（<https://www.au.com/mobile/service/5g-fastlane>）

注4）「au Starlink Direct」について

（<https://www.au.com/mobile/service/starlink-direct>）

* この記事に記載された情報は、掲載日時点のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

* 「つながる体感」とは、Opensignal社による「一貫した品質」および「信頼性エクスペリエンス」評価などに基づき、au回線を通じて、ネットワークに接続した際にお客さまにとってより快適で安定したサポートを実現することを指します。

詳細はOpensignalウェブサイトをご覧ください。

■新WEB CMについて

「高杉くん」「鬼ちゃん」姿になった神木さんと菅田さんが、体幹を鍛えるポーズに挑戦したり、お酌をしたりと、ユニークな掛け合いを交えながら、auの各サービスを訴求する新WEB CMを4種類公開します。各WEB CMでは、「つながる体感No.1」「au 5G Fast Lane」「au Starlink Direct」、そしてiPhoneをおトクに利用できる「スマホトクするプログラム+」の魅力をそれぞれ紹介します。本篇CMとあわせてぜひご覧ください。

「au 5G Fast Lane」篇	: https://youtu.be/z8wwpOU9zd4
「体幹」篇	: https://youtube.com/shorts/Lb4eU6R-KM8?feature=share
「トクトクトク」篇	: https://youtube.com/shorts/LD1y6MHMsdw?feature=share
「ドレミファ？」篇	: https://youtube.com/shorts/1xjiIvfM2jk?feature=share